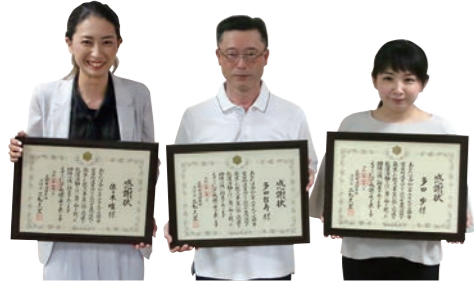


7月8日 救急救命感謝状を贈呈

熱中症の高齢女性を救命

熱中症で倒れていた女性の命を救った多田哲寿さん(宮守町宮守)、佐々木唯さん(同町達曽部)、多田歩さん(同町鱒沢)に市消防本部から感謝状が贈られました。3人は6月9日、女性を発見した哲寿さんを起点に、唯さん、歩さんが手当てに駆け付け、迅速・的確な救護活動を展開。女性は一命を取り留めました。



感謝状を手にする唯さん(左)、哲寿さん(中)、歩さん(右)

7月18日 JR釜石線SL銀河運転再開

「コロナにも負けず」走れSL

新型コロナウイルスの影響で運休していたJR東日本によるSL銀河の定期運行が釜石線の花巻―釜石間で再開。SLが停車する宮守駅と遠野駅では郷土芸能団体が乗客を歓迎しました。SLは、車内消毒やマスク着用など感染対策を実施して運行。今月16日までの10回、黒煙をなびかせ運行する予定です。



SL銀河を降り立った乗客を横断幕でお出迎え

7月23日 遠野駅舎内に「とおの結屋」がオープン

手作り「おむすび」でおもてなし

地元食材を使ったおにぎり、「とおのおむすび」が看板商品の売店「とおの結屋」が遠野駅舎内に開店しました。本市の賑わいづくりを目的にJR盛岡支社(石田亨支社長)と同店を運営する合同会社とおの結屋(柄澤靖彦代表社員、遠野味噌醤油(有)社長)が既存店舗を新装。市民や観光客らを温かく迎えています。



手作りおにぎりやお土産などが並ぶ新店舗

6月26日 遠野中学校で「ポッチャ体験会」

体験して知る障がい者の視点

パラリンピック競技大会の正式種目・ポッチャの体験会は遠野中で開かれ、3年生115人と花巻清風支援学校遠野分教室中学部の7人が参加。当日は、テレビ岩手からのポッチャセット寄付採納式が開かれたほか、順天堂大学とのリモート講義が行われ、共生社会の考え方やパラスポーツへの理解を深めました。



パラスポーツ・ポッチャを体験する遠野中生徒

7月14日 人権擁護委員委嘱状伝達式

市民の人権を守る

伝達式はあえりあ遠野で開かれ、本市の人権擁護委員5人に委嘱状が伝達されました。同委員は法務大臣が委嘱する民間ボランティア。地域で人権侵害について相談を受けるなど、人権の考え方を広める活動をしています。任期は令和5年6月30日まで。



写真左から／多田功一さん(新任)、島山信秀さん(再任、以下同)、佐々木昭子さん、荒田美知子さん、中浜清輝さん

7月20日 遠野高校で参加型主権者教育を実施

謎解きで選挙に親しむ

遠野高校で、謎解きゲームを取り入れた主権者教育「参政剣伝説」が県内初開催されました。同教育は、高校生が主権者として政治への参加や投票することの大切さを理解するためのもの。参加した1年生92人は、ゲームや模擬投票体験をした後に選挙制度についての講話を聞き、政治や選挙に親しみました。



どの候補者に投票したら良いか話し合う生徒

陸上競技で3選手が県頂点



男子6年100m 優勝

佐々木 悠希さん
(土淵小6年)



男子5000m競歩 優勝

花輪 大輔さん
(花巻北高3年・遠野中出身)



女子円盤投げ
高校女子ランキング1位

箱石 瑞稀さん
(水沢第一高3年・遠野中出身)

清食品カップ 岩手県小学生陸上競技交流大会(7月12日)

同大会は北上総合運動公園北上陸上競技場で開催。男子6年100mに出場した佐々木さんが12秒51を記録し、昨年の同大会男子5年100mに続き2年連続の優勝を果たしました。佐々木さんは「大会ができたことと1位になれたことがうれしい。次は県小学生記録の12秒17を出したい」と練習に熱を込めています。

2020岩手県夏季陸上競技大会(7月4・5日) 兼 第72回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技代替大会

花輪さんと箱石さんが、北上総合運動公園北上陸上競技場で開かれた高総体代替大会を制しました。男子5000m競歩に出場した花輪さんは自身にとって高校最後の大会を24分15秒21で完歩し優勝。有終の美を飾りました。箱石さんは女子円盤投げに出場し、一般参加の選手に次ぐ31秒49を記録。高校女子のランキング

1位に輝きました。花輪さんは「苦しさも含めてレースを楽しめて、今までにない満足感があった。11年間続けた陸上は精神的に成長させてくれた」と充実した表情を浮かべました。箱石さんは「1位はうれしいけれど自己ベストに届かず悔しい。目標の38秒を突破できるようさらなる高みを目指す」と意欲を高めました。

農業への思い語り県最優秀賞

令和2年度岩手県学校農業クラブ連盟大会

同大会は7月7・8日に奥州市の水沢農業高校で開催。遠野緑峰高校の生徒が3部門で最優秀賞を受賞しました。佐々木さんは海外の酪農研修などの経験をもとに、日本の畜産を支える人材になりたいと熱弁。高成さんは葉わさびの魅力伝えるために祖父母と産直で栽培キットを販売した

過程を紹介しました。クラブ活動紹介では、農業クラブ役員の2年生が緑峰高校の年間を通した取り組みや研究班活動などについて説明しました。佐々木さんには「優れた発表がいっぱいあった中で最優秀賞を取れたことは誇り。自信を持って夢に向かっていきたい」と受賞を喜びました。



意見発表会I類(生産・流通・経営)「絶対牛飼になる！」
佐々木 美咲姫さん(3年)



意見発表会II類(開発・保全・創造)「祖父母と歩む道」
高成 永遠さん(2年)

クラブ活動紹介
農業クラブ役員
左から／中山こころさん(2年、以下同)、高成永遠さん、鈴木紅咲さん、矢吹桃菜さん、紺野千遥さん

